

おとるむ ～プレリトミック～



赤ちゃん和妈妈のための「音のお部屋」

赤ちゃんと一緒に遊びながら、ママが音楽のいろはを学んでみませんか？

お子さんが少し大きくなった時にも、おうちでママが音遊びをしてあげられるように…。

おとるむでは、ママと赤ちゃんの様子をみながら、4カ月8回のカリキュラムでこんなことをお伝えしようと思います。

うたう

最近のママは、子守唄をうたわなくなった…
もし本当だとしたら、少し寂しい気がします。

ゆったりとやさしい声で、赤ちゃんをみつめてうたってあげましょう。なじみのある童謡を、歌詞はもちろんドレミでも歌って、ママの音感も同時にアップ！

ふれあう

赤ちゃんの体をさすったり、つついたり、とんとんしたりスキンシップをいろんなリズムで行います。

体調がよければ、赤ちゃんをだっこしながらステップを踏んで、リズムや拍子を体で感じられるといいですね。もちろん体力的にしんどい時や、赤ちゃんがぐずったらねんねしながらでも大丈夫です。ご安心ください。

きく・きこえる

ドミソ が聞こえたら「きをつけー」
シファソ の時には「やすめー」
ドファラ がなったら「バンザーイ」

最初は、ちんぷんかんぷんかもしれませんが、たとえできなくても平気！赤ちゃんもママも得手不得手があつてあたりまえですよ！

日常にあふれる音に気付けなくなりそうな育児の忙しさ…さあ、一呼吸おいて耳をすませてみましょう。聴けば、きこえる。

かなでる

レッスンでは、たくさんの打楽器にも触れていただけます。トライアングルやギロ・ウッドブロックなど小さなものから、ボンゴやカホンといった太鼓もご用意。

どれも簡単に音のなるものなので、赤ちゃんが喜ぶ音が見つかるといいですね。ご希望あればピアノにもぜひトライしてみてください。癒しの『トーンチャイム』でも赤ちゃんのお耳にやさしい音色を奏でられますよ！

かいてみる

赤ちゃんが大きくなったときに、音符や音楽の記号なんかをママが少し知っていると、導いてあげやすくなることもあります。お子さんの活動範囲が狭い今のうちに、ママだって習い事…見よう見まねで楽譜も書いてみましょうね～☆

親子の笑顔のために、そして忙しいママさんライフに少しでも、リフレッシュや充実感をお届けできるよう微力ながら、私も一生懸命悩み頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

おとるむ 中山ありか